

子供たちはとても



定期の防犯パトロールに出発する防犯指導員と駐在所のみなさん

乗物盗の防止などを重点

今年の夏季シーズンは、少年の非行防止・乗物盗の防止・性犯罪の防止に重点を置き、「各家庭の宝物であり、また、町の大切な宝物」である子供たちが犯罪に巻き込まれないように、各家庭はもとより、地域ぐるみで犯罪の未然防止に努める必要があります。そこで、次のことを参考にしてください。

少年が非行をおこす兆候

- 行き先も言わず外出したり、帰宅時間が不規則で、夜遊びや外泊が多い。
- 服装が変わったり、化粧をしたりする。
- 金遣いが荒くなったり、お金を持ち出したりする。
- 衣服や吐く息にシンナーの臭いがする。
- いつもイライラして、家族に乱暴したり、口答えする。

乗り物盗や車止めねらいを防止する方法

● オートバイや車の管理を確実にし、子供が勝手に

持ち出せないようにする。

- オートバイや自転車から離れるときは、カギをかけるほか、チェーン錠かワイヤー錠を併せて使用する。
- 車内には、貴重品をいれておかない。
- 無免許で車やオートバイを乗り回すことのないよう、子供に交通事故の危険性などを自覚させる。
- 自転車は、住所・氏名を書き込んでおく。

性犯罪被害を防止する方法

- 子供の友だちや遊び場所などを把握しておく。
- 幼児は、保護者が常に付き添い、目を離さないようにする。
- 暗くなるまで遊んでいる子供を見かけたら、早く家へ帰るよう注意する。
- 必要以上に胸元や足を出す服装は慎む。
- 暗い道、寂しい場所での一人歩きは避け、遠回りでも明るく人通りの多い道を通る。
- 帰宅が遅くなったときは家族に迎えに来てもらうかタクシーを利用する。